

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

園名	みずほひじり保育園
活動日時	令和 6 年 12 月 25 日 (水)
クラス名(年齢)	ひよこ組(0 歳児)

1、活動テーマ

<テーマ>

葉っぱの音ってどんな音？

<テーマの設定理由>

普通の葉っぱとは違い彼はを触るとどんな音がするのか、試して季節を感じられるようにする

2. 活動スケジュール

- ・落ち葉踏みをして音を楽しんで欲しく、山道の場所を選んで歩かせる。
- ・木々の葉っぱの色を見たり、実際に触ってみたり、踏み鳴らしてみる。

3、活動のために準備した素材や道具、環境の設定

- ・散歩セット
- ・散歩車
- ・ティッシュペーパー
- ・ミラーレスカメラ

4、探究活動の実践

<活動内容>

散歩に行きながら、木々に興味を示していけるようにし、山道を歩き、落ち葉に触れて感触やカサカサする音を楽しんでみた。

<活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり>

- ① 冬の自然に触れることにした。紅葉の季節が過ぎて、葉っぱの色も茶色になり、それが落ち葉となって沢山ある所に遭遇した。子ども達は落ち葉を上に投げて落ちてくる様子を何度も繰り返していた。


- ② 葉っぱを触って感触も楽しむことが出来てかき集めてみる姿も見られていた。枯葉を握ると、パリパリする音がすることも何となく気付き、不思議そうな感じの表情をしていた。



- ③ 初めての山道には更に落ち葉がいっぱいあり、思わず小走りになってしまう程、カサカサする音が楽しく、笑い声がたくさん聞こえた。こんなに音がするのかと更に拍車がかかっていた。沢山落ち葉に触れられた。
- 

5、振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

歩行がしっかりしていなかったことや、冬の自然に触れる機会が中々持つことが出来なかったが、ここで歩行が安定してきたので、初の山道散歩へいくことにした。落ち葉が沢山あり感触や音を楽しむことが出来て更に自由に一人で歩くことで、楽しさも倍増した。転んでもすぐに立ちあがったり、子ども達の表情も良かった。これからはもっと自然に触れていく機会を今後も取り組んでいながら、子ども達と共に色々な発見を五感を通して体験していきたい。

